

先進医療を実施可能とする保険医療機関の要件として考えられるもの

先進医療名及び適応症：内視鏡手術支援ロボット(da Vinci Surgical System)による肺手術 臨床病期 I 期の原発性非小細胞肺癌	
<b>I. 実施責任医師の要件</b>	
診療科	<input checked="" type="checkbox"/> 要 ( 胸部外科または呼吸器外科 ) ・不要
資格	<input checked="" type="checkbox"/> 要 ( 呼吸器外科専門医 ) ・不要
当該診療科の経験年数	<input checked="" type="checkbox"/> 要 ( 5 ) 年以上 ・不要
当該技術の経験年数	<input checked="" type="checkbox"/> 要 ( 1 ) 年以上 ・不要
当該技術の経験症例数 注1)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施者 [術者] として ( 5 ) 例以上 ・不要 [それに加え、助手又は術者として ( ) 例以上 ・ <input type="checkbox"/> 不要]
その他 (上記以外の要件)	当該技術以外の呼吸器外科領域のロボット手術を術者として5例以上
<b>II. 医療機関の要件</b>	
診療科	<input checked="" type="checkbox"/> 要 ( 胸部外科または呼吸器外科 ) ・不要
実施診療科の医師数 注2)	<input checked="" type="checkbox"/> 要 ・不要 具体的内容：日本呼吸器外科学会指導医の常勤医師1名以上 あるいは日本胸部外科学会指導医の常勤医師1名以上。
他診療科の医師数 注2)	<input checked="" type="checkbox"/> 要 ・不要 具体的内容：麻酔科常勤医師1名以上
その他医療従事者の配置 (薬剤師、臨床工学技士等)	<input checked="" type="checkbox"/> 要 ( 常勤臨床工学技士1名以上 ) ・不要
病床数	<input checked="" type="checkbox"/> 要 ( 100 床以上 ) ・不要
看護配置	<input checked="" type="checkbox"/> 要 ( 10 対1看護以上 ) ・不要
当直体制	<input checked="" type="checkbox"/> 要 ( 外科系診療科 ) ・不要
緊急手術の実施体制	<input checked="" type="checkbox"/> 要 ・不要
院内検査 (24時間実施体制)	<input checked="" type="checkbox"/> 要 ・不要
他の医療機関との連携体制 (患者容態急変時等)	要 ・ <input type="checkbox"/> 不要 連携の具体的内容：
医療機器の保守管理体制	<input checked="" type="checkbox"/> 要 ・不要
倫理審査委員会による審査体制	<input checked="" type="checkbox"/> 要 ・不要 審査開催の条件：月1回以上の開催
医療安全管理委員会の設置	<input checked="" type="checkbox"/> 要 ・不要
医療機関としての当該技術の実施症例数	<input checked="" type="checkbox"/> 要 (20症例以上) ・不要
その他 (上記以外の要件、例；遺伝カウンセリングの実施体制が必要 等)	術式は問わないが、過去5年間の実績で毎年50例以上の原発性肺癌手術と毎年100例以上の胸腔鏡下手術を施行している。過去5年間の肺癌に対する胸腔鏡下肺切除のGrade 3以上の呼吸器合併症の発生率が12%以下である。
<b>III. その他の要件</b>	
頻回の実績報告	要 ( ) ・ <input type="checkbox"/> 不要
その他 (上記以外の要件)	

注1) 当該技術の経験症例数について、実施者 [術者] としての経験症例を求める場合には、「実施者 [術者] として ( ) 例以上 ・不要」の欄を記載すること。

注2) 医師の資格 (学会専門医等)、経験年数、当該技術の経験年数及び当該技術の経験症例数の観点を含む。例えば、「経験年数○年以上の△科医師が○名以上」。なお、医師には歯科医師も含まれる。